

日刊建設通信新聞（2021年12月13日付3面掲載）

【オリコンサルHDが第30回定例会 重点事業の成果共有】



**重点事業の成果共有**  
**オリコンサルHD**  
**が第30回定例会**

オリエンタルコンサルタンツホールディングスは、第30回定例会を1日に開いた。写真。ビデオ会議ツールとストリーミング配信により約1200人のグループ役員が参加し、グループ各社が取り組む重点化プロジェクトの成果を共有した。

定例会は、ビジョン・2025年中期経営計画の基本方針である「事業創造・拡大」「人材確保・育成」をグループ全社が一丸となって推進する場として実施している。今回は8件の重点化プロジェクトの成果と今後の展開について発表があり、活発な質疑が行われた。

出席した役員は、インタネット投票の結果、最優秀賞に田口誠司さん（オリエンタルコンサルタンツ）の「My Street View」を用いた街路樹管理プロセスの効率化、優秀賞には、金澤宗昇さん（リサーチアンドソリューション）の「移動見守り支援PJ」と古澤圭太さん

（オリエンタルコンサルタンツグループ）の「BIMデータを活用した海外インフラ維持管理サービスの提案」がそれぞれ選ばれた。

最後に、野崎秀則社長は、発表プロジェクトの先進的な取り組みを参考としながら、「事業の全体最適化を目指したマネジメントやDX（デジタルトランスフォーメーション）の推進などにより、効率的で社会の課題解決に貢献する事業モデルを構築し、国内外の多様なフィールドで事業拡大を進めるとともに、社会に新たな価値を提供しよう」と呼び掛けた。